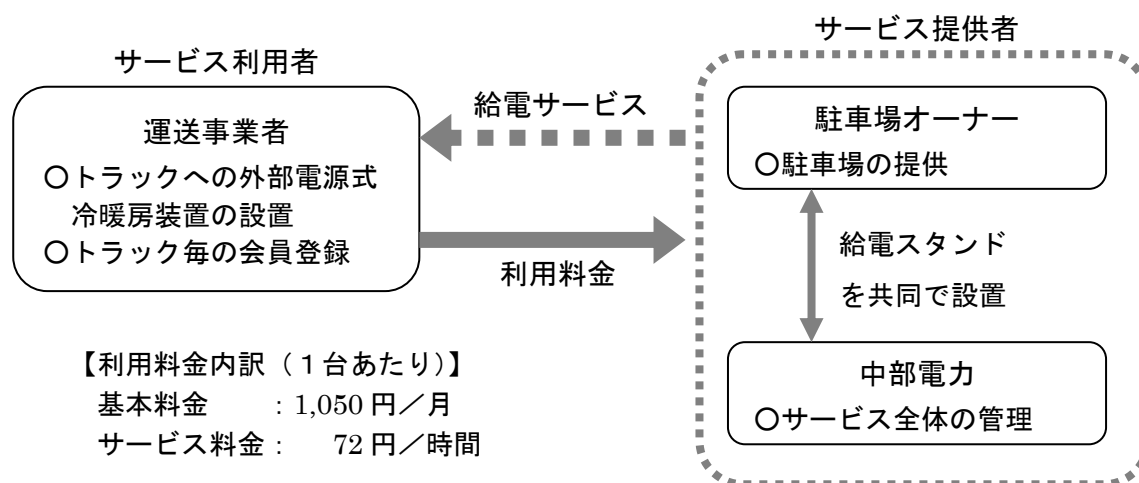


「外部電源式アイドリングストップ給電スタンド事業」概要

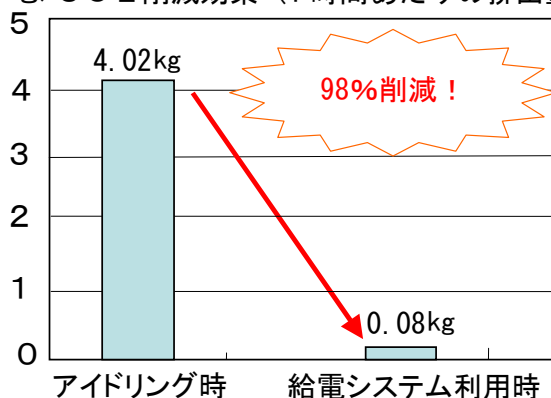
1 事業スキームの一例



2 導入効果

(1) CO2排出量削減効果

(kg) CO2削減効果（1時間あたりの排出量）



【算出諸元】

- 大型車エンジンアイドリング時軽油消費量 = 1.56 ㍓/時（環境省調査データより試算）
- 軽油 CO2 排出係数 = 2.58kg-CO2/㍓
- 消費電力 = 0.22kWh（東京電力株式会社調査結果）
- 電力 CO2 排出係数 = 0.373kg-CO2/kWh（一般電気事業者 10 社の CO2 排出係数（調整後）平成 21 年 9 月 電気事業連合会発表）

(2) その他の効果

	効果
駐車場オーナー	○アイドリングによる騒音の軽減 ○駐車場周辺の大気環境の改善
運送事業者	○燃料使用量（コスト）の削減（年間約 11 万円/台）※ ○労働環境の改善
トラック・ドライバー	○アイドリングによる振動・騒音の軽減（快適な休息・安眠、安全運転）

※大型トラックが1日平均6時間、250日利用、軽油100円/㍓にて算出

3 給電スタンド

当社グループ会社の愛知電機株式会社が給電スタンドを製造